四校正

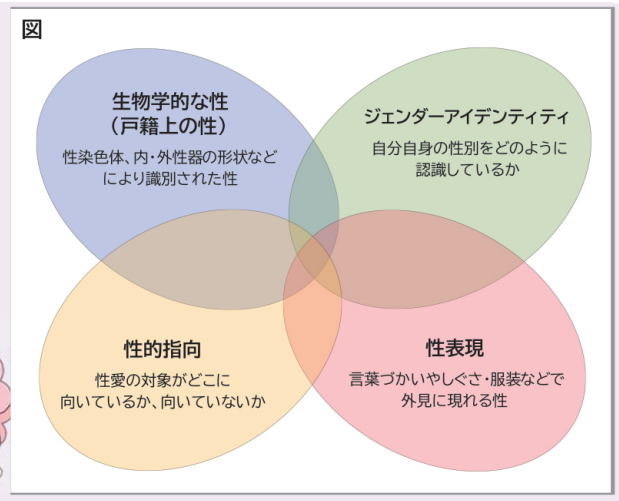
令和5年度　小山市人権啓発チラシ

色とりどりの 性のあり方

多様な性について考えてみませんか？

“性”は、右図のような4つの要素で構成されていると考えることができます。

図の性の要素は誰にでも当てはめることができ、一人一人違った性のあり方があります。そのため、少数者・多数者という区別ではなく、“多様”であると捉えることができます。



性は、身体の性別だけではないんだね

自分自身の性のあり方についても考えてみよう！

「性的少数者（マイノリティ）」という言葉は、人口に占める性のあり方の割合が多数者（マジョリティ）でないことをいいます。

少数者（マイノリティ）というだけで、社会的に弱い立場になりえるため、存在を示しにくかったり、声をあげにくかったり、差別や偏見にさらされるという問題があります。

性のあり方が多様であることを理解し、一人一人の性のあり方を尊重することは、誰もが自分らしく生きやすい社会の実現につながります。

上図の性の要素の組み合わせによって、様々な性のあり方が存在します。

- **L** Lesbian（レズビアン）：女性として女性を好きになる人
- **G** Gay（ゲイ）：男性として男性を好きになる人
- **B** Bisexual（バイセクシュアル）：異性を好きになることも、同性を好きになることもある人
- **T** Transgender（トランスジェンダー）：生まれた時の性別とジェンダーアイデンティティに違和感がある人
- **Q** Questioning(クエスチョニング)：性のあり方を決められない、決めたくない、わからない等の人

Cisgender(シスジェンダー)：性別に違和感のない人

Heterosexual(ヘテロセクシュアル)：異性を好きになる人

性的指向やジェンダーアイデンティティがはっきりしない・決めたくない・わからない・悩んでいる人もいるんだよ。

性的指向やジェンダーアイデンティティは自分の意志で変えることは難しく、環境の変化や経験を通じて、変化・移行することもあるんだよ。

アウティング は絶対にしない！

アウティングとは、個人の性のあり方を本人の同意なく他の人に暴露することで、重大な人権侵害であり、時に命の危険につながる行為です。